

第 令和 年 月 日 号

富士川地域観光振興協議会長 殿

グループ代表者の氏名を
記載ください。所在地
団体名
代表者名
TEL

印

峡南地域観光推進支援事業補助金交付申請書

このことについて、次のとおり実施したいので、峡南地域観光推進支援事業補助金交付要綱第 6 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて補助金の交付を申請します。

グループ代表者の氏名を記載ください。

- 1 交付申請額 円
- 2 事業企画書 (様式第 1 号の 1)
- 3 収支予算書 (様式第 1 号の 2)
- 4 誓約書 (様式第 1 号の 3)
- 5 その他添付書類
- 6 補助事業の開始日および完了予定日(最長
交付決定日 ~ 令和 年 月
- 7 消費税の適用に関する事項 (該当す
(1) 課税事業者 / (2) 免税
※消費税の区分によって、補助対象経

- (1) 代表申請者の会社案内、パンフレットなど会社概要の分かる資料をご提出ください。
- (2) 申請事業者の登記事項証明書及び定款、規約等をご提出ください。
※法人格を有しない事業者については、登記事項証明書は不要です。
- (3) 個人事業主の場合は、所得税青色申告書決算書(一般用)等の等事業を営んでいることを証明する書類をご提出ください。
- (4) 課税事業者は、消費税を含まず経費計上し、免税事業者等は消費税を含み経費計上をいただきます。算定が異なるため、いずれかに○をお願いいたします。

峡南地域観光推進支援事業 事業企画書

記入例

	改良前の商品名	伝統工芸体験ができる●●ツアー				改良後の商品名	江戸時代から●●年の歴史を持つ●●を活用した伝統工芸体験と地域の歴史文化を感じる●●体験ツアー						
	改良前の商品の概要	(改良前の商品の内容について記入してください。)											
	核とする地域資源 ※当てはまるものをすべて選択してください		■	歴史文化	■	食	商品種別 ※いずれかを選択してください		旅行商品				
	事業を実施する町		■	市川三郷町	■	早川町	■	身延町	■	南部町	■	富士川町	
	実施主体	名称 ※正式名称を略さず正しく記入してください (以下同)	●●協会				代表者名 (役職) ※フルネームで記入してください (以下同)	武田 菱丸 (会長)					
住所		●●県■市▲▲町 1 - 1				郵便番号	000-0000						
担当部署		地域振興部				電話番号 (市外局番からハイフン無し)	xxxxxxxxxx						
担当者氏名		山梨 太郎				MAIL	hishimanu@x x x x x x x x .jp						
	連携先 ※連携先がある場合はご記入ください。 ※適宜行を追加してください	連携先	団体/組織名		所属部署/担当者		所在地		電話番号 (市外局番からハイフン無し)	本事業における役割	当事業での連携同意有無		
		①	●●ツアーズ		販売推進部 連携次郎		●●県■市▲▲町 2 - 2		xxxxxxxxxx	販路開拓支援	有・無		
		②	●●体験工房		代表 連携三郎		●●県■市▲▲町 2 - 3		xxxxxxxxxx	ツアーの受け入れ	有・無		
① 事業の具体的な内容	既存商品の現状認識		これまでの取り組み					課題点					
			(既存商品のこれまでのプロモーション方法、販路開拓の取り組みなどこれまでどのように販売を行ってきたか具体的に記載ください)					(これまでの取り組みの中で感じた改善が必要と感じた点など課題点を具体的に記載ください)					
	ターゲット層とその理由 ※既存商品とターゲットが変わる場合はその理由も記載してください		本質的なものに価値を感じ、歴史・文化の探求に積極的である 5 0 ～ 6 0 代の夫婦。(理由) 山梨県が公表している●●調査の分析結果から、●●を行う傾向が●割あり、商品の改良を行うことでこういった客層をさらに取り込むことができるため。 ※これまで既存商品を販売した中での顧客データを根拠としても差し支えありません										
	商品改良の内容 (現状を踏まえ、課題等に対し具体的にどのように取り組むのか、改良商品の特徴・独自性 (地域ならではの歴史・文化を取り入れた点) など)		(活用する地域の魅力的な観光資源、観光コンテンツの特徴と磨き上げの手法、販売方法、観光コンテンツの販売に対する運営体制、誘客受入体制の整備、観光客へ伝えたいストーリー等について、特徴がわかるように具体的に記載ください)										
既存商品との比較 ※より良く改良されるポイントや改良されることによる効果や狙いなどを記載してください		(既存商品と比較し、商品内容にどのような変更があるのかを具体的に記載してください)											
② 収益性・継続性	販路開拓計画		本事業実施期間内及び本事業終了後の販路開拓・情報発信の取組 ※事業期間内及び、事業終了後の販売を見据えた情報発信等の取り組みを記載してください										
			販売・情報発信等		該当に✓	具体的な内容を記載すること							
			観光コンテンツの予約・販売が可能な自社ホームページ			※既存のものがある場合はURLを記載してください							
			旅行業者 (海外・国内)										
			OTA、ECサイト等のオンライン販売プラットフォーム		✓	●●を活用予定。							
			販売拠点 (宿泊施設、観光案内所など)										
			その他 (SNS、アプリ含む)		✓	●●を活用予定。							
	事業目標		商品価格	目標とする内容 ※プルダウンより選択してください。 (該当が無い場合は自由記述)	測定期間等		数値	目標設定理由 ※当該目標を設定した理由を記載ください。		事業により見込まれる効果とその理由 ※改良により、実績から目標数値ににどのような効果があるかに加え、その理由を記載してください			
			既存商品の実績 (事業前)	40,000円/人	売上げ	令和6年9～11月		800,000円	(当該目標、目標数値を設定した理由を記載ください)		(改良により、実績から目標数値ににどのような効果があるかに加え、その理由を記載ください。)		
			改良後の商品目標 (事業後)	60,000円/人		令和7年9～11月		2,400,000円					
	販売開始後の収益性		目標平均単価		×	目標年間販売数		-	想定費用 ※事業にかかる経費 (見込み) を記載してください		=	想定収益	
			令和7年度	60,000円		40人			1,050,000円			1,350,000円	
			令和8年度	65,000円		60人			2,000,000円			1,900,000円	
		令和9年度	70,000円			80人			3,000,000円			2,600,000円	
令和 7 年度以降の取組 (商品を継続して販売するための見直しや事業の評価体制、見直しについても記載すること)		(販路開拓や販売促進・情報発信において今後何に注力するか、また、造成した観光コンテンツをどのような工夫のもとと発展させていくかなどを具体的に記載ください。)											
③ 地域への波及効果	峡南地域への波及効果 (峡南地域の産業の活性化等への寄与について記載すること)		(検討をしている商品が峡南地域のこういった部分に具体的に影響を与えていくか (●●ツアーの造成により、多くの観光客を誘致することで、観光コンテンツを提供する●●事業者、宿泊施設に特産物を卸す●●事業者、ツアー訪問先の●●地域の観光物産を売る事業者に●●のような効果を与える等具体的に記載ください。)										
④ スケジュール	事業スケジュール ※具体的な取り組み内容を記載してください	令和7年6～8月	ツアー造成会議、プロモーション方法検討										
		令和7年9～11月	プロモーション、モニターツアーの催行、アンケート結果分析、販売開始										
		令和7年12月～令和8年1月	効果検証、実績報告書作成										
※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。 ※その他の留意点等については、募集案内を参照してください。													

峡南地域観光推進支援事業 事業企画書

記入例

	改良前の商品名	〇〇まんじゅう				改良後の商品名	地元特産の〇〇を加えた〇〇まんじゅう						
	改良前の商品の概要	(改良前の商品の内容について記入してください)											
	核とする地域資源 ※当てはまるものをすべて選択してください		■	歴史文化	■	食	商品種別 ※いずれかを選択してください						
	事業を実施する町		■	市川三郷町	■	早川町	■	身延町	■	南部町	■	富士川町	
	実施主体	名称 ※正式名称を略さずに正しく記入してください (以下同)	●●協会				代表者名 (役職) ※フルネームで記入してください (以下同)	武田 菱丸 (会長)					
住所		●●県■市▲▲町 1 - 1				郵便番号	000-0000						
担当部署		地域振興部				電話番号 (市外局番からハイフン無し)	××××××××××						
担当者氏名		山梨 太郎				MAIL	hishimaru@××××××××.jp						
連携先 ※連携先がいる場合はご記入ください。 ※適宜行を追加してください	連携先	団体/組織名		所属部署/担当者		所在地		電話番号 (市外局番からハイフン無し)	本事業における役割		当事業での連携同意有無		
	①	●●コンサルタント		企画部 連携太郎		●●県■市▲▲町 2 - 2		×××××××××	商品改良のサポート (専門家)		有 無		
	②										有 ・ 無		
① 事業の具体的な内容	既存商品の現状認識		これまでの取り組み					課題点					
			(既存商品のこれまでのプロモーション方法、販路開拓の取り組みなどこれまでどのように販売を行ってきたか具体的に記載してください)					(これまでの取り組みの中で感じた改善が必要と感じた点など課題点を具体的に記載してください)					
	ターゲット層とその理由 ※既存商品とターゲットが変わる場合はその理由も記載してください		1 0 ～ 2 0 代の若年層 (女性)。(理由) 山梨県が公表している●●調査の分析結果から、●●を行う傾向が●割あり、商品の改良を行うことでこういった客層をさらに取り込むことができると考えるため。 ※これまで既存商品を販売した中での顧客データを根拠としても差し支えありません。										
	商品改良の内容 (現状を踏まえ、課題等に対し具体的にどのように取り組むのか、改良商品の特徴・独自性 (地域ならではの歴史・文化を取り入れた点) など)		(活用する地域の魅力的な観光資源、観光コンテンツの特徴と磨き上げの手法、販売方法、観光コンテンツの販売に対する運営体制、誘客受入体制の整備、観光客へ伝えたいストーリー等について、特徴がわかるように具体的に記載してください)										
既存商品との比較 ※より良く改良されるポイントや改良されることによる効果や狙いなどを記載してください		(既存商品と比較し、商品内容にどのような変更があるのかを具体的に記載してください)											
② 収益性・継続性	販路開拓計画		本事業実施期間内及び本事業終了後の販路開拓・情報発信の取組 ※事業期間内及び、事業終了後の販売を見据えた情報発信等の取り組みを記載してください										
			販売・情報発信等		該当に✓	具体的な内容を記載すること							
			観光コンテンツの予約・販売が可能な自社ホームページ			※既存のものがある場合はURLを記載ください							
			旅行者 (海外・国内)										
			OTA、ECサイト等のオンライン販売プラットフォーム		✓	●●を活用予定。							
			販売拠点 (宿泊施設、観光案内所など)		✓	●●を活用予定。							
			その他 (SNS、アプリ含む)										
	事業目標		商品価格	目標とする内容 ※フルダウソより選択してください。 (該当が無い場合は自由記述)	測定期間等		数値		目標設定理由 ※当該目標		事業により見込まれる効果とその理由 ※改良により、実績から目標数値ににどのような効果があるかに加え、その理由を記載してください		
		既存商品の実績 (事業前)		1,000円/1箱	売上げ	令和6年9～11月		600箱		(当該目標、目標数値を設定した理由を記載ください)		(改良により、実績から目標数値ににどのような効果があるかに加え、その理由を記載ください。)	
		改良後の商品目標 (事業後)		1,500円/1箱		令和7年9～11月		650箱					
	販売開始後の収益		目標平均単価		×	目標年間販売数		-	想定費用 ※事業にかかる経費 (見込み) を記載してください		=	想定収益	
		令和7年度		650箱		780,000円			195,000円				
令和8年度		750箱		850,000円		275,000円							
令和9年度		850箱		900,000円		375,000円							
令和7年度以降の取組 (商品を継続して販売するための見通しや事業の評価体制、見直しについても記載すること)		(販路開拓や販売促進・情報発信において今後何に注力するか、また、造成した観光コンテンツをどのような工夫のもと発展させていくかなどを具体的に記載ください。)											
③ 地域への波及効果	峡南地域への波及効果 (峡南地域の産業の活性化等への寄与について記載すること)		(検討をしている商品が峡南地域のどういった部分に具体的に影響を与えていくか (●●ツアーの造成により、多くの観光客を誘致することで、観光コンテンツを提供する●●事業者、宿泊施設に特産物を卸す●●事業者、ツアー訪問先の●●地域の観光物産を売る事業者に●●のような効果を与える等具体的に記載ください。)										
④ スケジュール		令和7年6～8月	改良方針検討会議、プロモーション方法検討										
	事業スケジュール ※具体的な取り組み内容を記載してください	令和7年9～11月	プロモーション、試食会の実施、アンケート結果分析、販売開始										
		令和7年12月～令和8年1月	効果検証、実績報告書作成										
※必要に応じて、欄を拡大して記載ください。ページ数が増えても構いません。 ※その他の留意点等については、募集案内を参照してください。													

収 支 予 算 書

○収入の部

単位：円

区 分	予算額	備 考
補助金	593,000	
自己資金	297,700	
その他		
合 計	890,700	

課税事業者は、消費税を含まず経費計上し、免税事業者等は消費税を含み経費計上してください。

・積算内訳金額の2/3以内が補助金充当額となります。

○支出の部

単位：円

区 分	補助事業に要する経費	積 算 内 訳	補助金充当額	備 考
需用費	① チラシ作成 (500部) ② 食材費 (一式) ③ 材料費 (梱包材など)	①一式 (1枚50円 ×600部=30,000 ②100,000 ③80,000	140,000	
役務費	依頼状等郵送費用	270円×10回= 2,700	1,800	
使用料及び 賃借料	調理器具レンタル (一式)	54,000	36,000	
委託料	①専門家委託料 (パッケージデザイン、商品改良の助言) ②プロモーション委託費用 (チラシ、パンフレット、Webデザイン)	①90,000円×2人 =180,000 ②360,000	360,000	
その他	①専門家旅費 (宿泊費含む)	①1人21,000円/ 日×2日×2人= 84,000	56,000	
合 計		890,700	593,000	

・プロモーションに関する費用は事業費全体の1/2未満である必要があります。
・事業期間中の販売に関するプロモーションのみが対象となります。

補助金交付要綱第5条第2項に基づき、補助金充当額の合計は千円未満切り捨てとしてください。

誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、富士川地域観光振興協議会が必要な場
合について承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が富
他の契約等における身分確認に利用することに同意し

代表申請者及び連携事業
者全員分の誓約書をご提
出ください。

記

- 1 自己又は団体の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 自己、団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者
 - (4) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持・運営に協力し、又は関与している者
 - (5) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (6) 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が上記（1）から（5）までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結している者
- 2 1 の（2）から（6）に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

令和 年 月 日

富士川地域観光振興協議会長 様

〔 法人、団体にあつては事務所所在地 〕

住 所

〔 法人、団体にあつては法人・団体名、代表者名 〕

（ふりがな）

氏 名

㊞

生年月日 （明治・大正・昭和・平成） 年 月 日